

令和8年度 一般選抜・前期日程「国語」出題意図

一

現代文では、本文全体の論理展開や論旨を的確に把握した上で、その理解を自らの言葉で論理的に表現することを求めている。本年度は、人文地理と情報をテーマにした評論を採りあげ、漢字・語彙や接続詞、評論の読解に必要な現代文のキーワードに関する知識、及び本文の論理について、80字程度の記述問題や複数項目の組み合わせによる選択問題を通して、読解力・論理的思考力・表現力を測る設問を出題した。

二

古文では、基礎知識をもとに近世以前の文章を読解し、その内容を的確に理解することを求めている。本年度は、平安時代後期の歌謡に関する散文を読み、記述問題や選択問題を通して、文法・敬語・和歌の修辞・文学史の基礎知識や文法力及び、登場人物の言動や風景描写について、総合的な理解力や表現力を問う設問を出題した。

三

漢文では、中国古典をはじめ日本を含む漢文体の文章を通して、基礎知識や文脈の的確な理解を求めている。本年度は、白居易の漢詩を題材として、漢文の語彙・句形、漢詩に関する基本的な知識について問うとともに、漢詩文全体の論旨に関する理解として、本文中の単語や描写、文脈を踏まえて作者の状況や心情を的確に説明できるかを問う設問を出題した。